



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日
東

上場会社名 株式会社エスクリ 上場取引所
 コード番号 2196 URL <http://www.escrit.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渋谷 守浩
 CEO
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 吉瀬 格 (TEL) 050-1743-3418
 CFO
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	26,179	△1.7	803	△13.6	700	△16.4	314	△49.3
2024年3月期	26,639	10.4	929	340.7	837	84.9	619	268.7

(注) 包括利益 2025年3月期 329百万円(△48.1%) 2024年3月期 635百万円(280.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年3月期	円 銭 1.04	円 銭 —	% 5.0	% 3.1	% 3.1
2024年3月期	23.67	—	10.2	3.6	3.5

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年3月期	百万円 21,329	百万円 6,271	% 29.4	円 銭 231.08
2024年3月期	23,199	6,241	26.9	228.89

(参考) 自己資本 2025年3月期 6,271百万円 2024年3月期 6,241百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年3月期	百万円 926	百万円 △198	百万円 △1,312	百万円 4,375
2024年3月期	1,221	△591	△915	4,960

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 —	% —	% —
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,053	△4.3	380	△52.7	240	△65.7	120	△62.2	△13.33

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 一社(社名)、除外 1社(社名)愛思禮婚禮股份有限公司
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	13,786,500株	2024年3月期	13,786,500株
② 期末自己株式数	2025年3月期	278,065株	2024年3月期	278,065株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	13,508,435株	2024年3月期	13,508,452株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	20,989	△5.3	457	△26.9	350	△26.0	110	△72.6
2024年3月期	22,153	4.3	625	30.7	474	△35.1	405	7.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△13.99	—
2024年3月期	7.81	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	17,876	5,552	31.1	177.87
2024年3月期	19,538	5,741	29.4	191.86

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,552百万円 2024年3月期 5,741百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2025年5月15日に当社ウェブサイトに掲載しております。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50,000.00	—	50,000.00	100,000.00
2025年3月期	—	50,000.00	—	50,000.00	100,000.00
2026年3月期(予想)	—	50,000.00	—	50,000.00	100,000.00

(注) A種種類株式は、2021年3月31日に発行したものです。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、ブライダルマーケットにおけるシェア拡大戦略を展開すべく、施設のスタイルにこだわらず、東京23区及び政令指定都市を中心とした利便性の高い場所で挙式・披露宴を運営する当社のほか、店舗・オフィス設計施工、建築用コンテナの企画・販売・施工、建材・古材の販売など建築不動産に関するソリューションを提供し、またグループ内施設の内装工事を担う株式会社渋谷を軸にグループ経営を推進する体制を強化し、連結業績の最大化に向け継続して取り組んでおります。

2025年3月期の連結経営成績は、売上高26,179百万円(前期比1.7%減)、営業利益803百万円(前期比13.6%減)、経常利益700百万円(前期比16.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益314百万円(前期比49.3%減)となりました。

また、2025年3月期の個別経営成績は、売上高20,989百万円(前期比5.3%減)、営業利益457百万円(前期比26.9%減)、経常利益350百万円(前期比26.0%減)、当期純利益110百万円(前期比72.6%減)となりました。当期純利益が大幅に減少した主な要因は、当社が保有する一部の固定資産について将来の回収可能性などを総合的に検討した結果、減損損失262百万円を特別損失として計上したことによるものであります。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(ブライダル関連事業)

各アイテムのランクアップ提案を実施したことにより引き続き単価が堅調に推移しました。宴会、フォトウエディング、旅行等の結婚式以外の事業の売上は増加したものの、受注数の影響により施行数が減少し前年同期比では減収となり、ブライダル関連事業の売上高は20,950百万円(前期比5.4%減)、セグメント利益は1,165百万円(前期比17.9%減)となりました。

(建築不動産関連事業)

工事の取扱いが増加したことにより売上高が増加し、業績は前期を上回って推移しました。結果、建築不動産関連事業の売上高は5,229百万円(前期比16.6%増)、セグメント利益は330百万円(前期比14.5%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における資産総額は21,329百万円となり、前連結会計年度より1,869百万円減少しております。これは主に、現金及び預金が584百万円減少したこと、建物及び構築物(純額)が707百万円減少したこと、敷金及び保証金が272百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債総額は15,058百万円となり、前連結会計年度より1,899百万円減少しております。これは主に、短期借入金が442百万円減少したこと、契約負債が703百万円減少したこと、長期借入金452百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は6,271百万円となり、前連結会計年度より29百万円増加しております。これは主に、剰余金の配当300百万円を計上したこと、親会社株主に帰属する当期純利益314百万円を計上したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は4,375百万円となり、前連結会計年度より584百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は926百万円(前連結会計年度は1,221百万円の収入)となりました。その主な内訳

は税金等調整前当期純利益408百万円、減価償却費1,024百万円、契約負債の減少額703百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は198百万円(前連結会計年度は591百万円の支出)となりました。その主な内訳は有形固定資産の売却による収入182百万円、有形固定資産の取得による支出541百万円、敷金及び保証金の回収による収入338百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は1,312百万円(前連結会計年度は915百万円の支出)となりました。その主な内訳は短期借入金の純減額442百万円、長期借入れによる収入1,950百万円、長期借入金の返済による支出2,384百万円があったこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの事業を取り巻く環境は、物価上昇や為替の変動等の影響により不透明な状況が続くと予想されますが、厚生労働省の人口動態統計速報値(2025年2月27日公表)において、2024年1月～12月の婚姻数は49万9,999組と、2年ぶりに婚姻数が増加し、長期的には婚姻数は減少傾向にありますが、足元では下げ止まりの兆しも見えてきています。

主力のブライダル関連事業においては2025年3月期の受注件数の影響により2026年3月期の施行件数は前期比較で減少する見通しとなります。他方で、引き続き堅調な施行単価の維持、宴会やフォトウエディングなどの結婚式以外のサービスが好調に推移すると想定しています。

以上により、次期の連結業績の見通しについては、売上高25,053百万円(前期比4.3%減)、営業利益380百万円(前期比52.7%減)、経常利益240百万円(前期比65.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益120百万円(前期比62.2%減)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、国内外の動向も踏まえながら、IFRS適用に関する検討をすすめてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,156,234	4,571,546
受取手形	2,412	1,115
売掛金	176,214	287,846
完成工事未収入金	202,339	507,719
契約資産	796,203	488,088
販売用不動産	461,193	492,032
商品及び製品	311,337	308,475
原材料及び貯蔵品	55,542	59,697
未成工事支出金	167,316	158,711
リース投資資産	579,205	557,575
その他	659,276	648,030
貸倒引当金	△29,449	△21,795
流動資産合計	8,537,826	8,059,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,676,079	3,968,430
工具、器具及び備品(純額)	295,141	277,102
土地	554,866	406,265
リース資産(純額)	176,123	138,270
建設仮勘定	61,053	8,253
その他(純額)	9,623	17,063
有形固定資産合計	5,772,887	4,815,385
無形固定資産		
のれん	39,280	29,460
その他	285,979	115,807
無形固定資産合計	325,259	145,268
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,791,605	3,518,889
繰延税金資産	4,489,005	4,514,921
投資不動産	116,303	—
その他	211,984	319,759
貸倒引当金	△45,121	△43,418
投資その他の資産合計	8,563,777	8,310,151
固定資産合計	14,661,925	13,270,805
資産合計	23,199,751	21,329,848

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	704,706	607,595
短期借入金	642,120	200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,200,357	2,218,488
未払金	984,215	696,689
前受金	36,000	13,789
未払法人税等	28,568	127,408
契約負債	1,737,767	1,033,768
資産除去債務	31,357	—
その他	1,603,279	1,721,449
流動負債合計	7,968,372	6,619,187
固定負債		
社債	90,000	30,000
長期借入金	6,034,539	5,581,902
リース債務	200,076	136,555
資産除去債務	2,425,820	2,482,215
その他	238,993	208,442
固定負債合計	8,989,430	8,439,115
負債合計	16,957,802	15,058,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	4,613,178	4,613,178
利益剰余金	1,784,272	1,798,290
自己株式	△192,543	△192,543
株主資本合計	6,254,907	6,268,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,550	2,620
為替換算調整勘定	△15,509	—
その他の包括利益累計額合計	△12,958	2,620
純資産合計	6,241,948	6,271,545
負債純資産合計	23,199,751	21,329,848

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	26,639,348	26,179,324
売上原価	11,601,992	11,792,976
売上総利益	15,037,356	14,386,347
販売費及び一般管理費	14,107,736	13,582,827
営業利益	929,620	803,519
営業外収益		
為替差益	622	787
受取保険金	17,694	9,854
助成金収入	66,243	2,560
受取和解金	—	7,700
その他	13,481	11,089
営業外収益合計	98,041	31,991
営業外費用		
支払利息	79,597	92,804
支払手数料	23,680	28,232
金融手数料	74,440	2,396
その他	12,783	11,853
営業外費用合計	190,501	135,287
経常利益	837,160	700,223
特別利益		
固定資産売却益	859	2,269
新株予約権戻入益	1,187	—
特別利益合計	2,047	2,269
特別損失		
固定資産売却損	—	14,857
減損損失	73,375	255,303
為替換算調整勘定取崩損	18,676	23,699
特別損失合計	92,052	293,861
税金等調整前当期純利益	747,155	408,632
法人税、住民税及び事業税	29,796	128,738
法人税等調整額	97,552	△34,124
法人税等合計	127,348	94,613
当期純利益	619,806	314,018
親会社株主に帰属する当期純利益	619,806	314,018

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	619,806	314,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,470	69
為替換算調整勘定	12,370	15,509
その他の包括利益合計	15,841	15,579
包括利益	635,648	329,597
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	635,648	329,597

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	4,613,178	1,426,965	△192,505	5,897,638
当期変動額					
剰余金の配当			△262,500		△262,500
親会社株主に帰属する当期純利益			619,806		619,806
自己株式の取得				△38	△38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	357,306	△38	357,268
当期末残高	50,000	4,613,178	1,784,272	△192,543	6,254,907

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△920	△27,880	△28,800	1,187	5,870,025
当期変動額					
剰余金の配当					△262,500
親会社株主に帰属する当期純利益					619,806
自己株式の取得					△38
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,470	12,370	15,841	△1,187	14,654
当期変動額合計	3,470	12,370	15,841	△1,187	371,922
当期末残高	2,550	△15,509	△12,958	—	6,241,948

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	4,613,178	1,784,272	△192,543	6,254,907
当期変動額					
剰余金の配当			△300,000		△300,000
親会社株主に帰属する当期純利益			314,018		314,018
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	14,018	—	14,018
当期末残高	50,000	4,613,178	1,798,290	△192,543	6,268,925

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,550	△15,509	△12,958	—	6,241,948
当期変動額					
剰余金の配当					△300,000
親会社株主に帰属する当期純利益					314,018
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	69	15,509	15,579	—	15,579
当期変動額合計	69	15,509	15,579	—	29,597
当期末残高	2,620	—	2,620	—	6,271,545

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	747,155	408,632
減価償却費	1,092,988	1,024,499
減損損失	73,375	255,303
為替換算調整勘定取崩損	18,676	23,699
有形固定資産売却損益(△は益)	△859	12,587
のれん償却額	9,820	9,820
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,784	△9,356
受取利息及び受取配当金	△796	△2,871
新株予約権戻入益	△1,187	—
助成金収入	△66,243	△2,560
受取保険金	△17,694	△9,854
受取和解金	—	△7,700
支払利息	79,597	92,804
支払手数料	23,680	28,232
金融手数料	74,440	2,396
売上債権の増減額(△は増加)	△533,221	△105,875
棚卸資産の増減額(△は増加)	△91,754	△32,130
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△58,311	8,605
リース投資資産の増減額(△は増加)	△579,205	△4,770
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,861	200,697
前受金の増減額(△は減少)	9,029	24,188
契約負債の増減額(△は減少)	288,776	△703,999
未払金の増減額(△は減少)	228,285	△155,285
未払消費税等の増減額(△は減少)	△83,921	△51,210
その他	70,984	21,258
小計	1,244,969	1,027,111
利息及び配当金の受取額	793	2,880
利息の支払額	△83,622	△93,870
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△32,226	△29,898
雇用調整助成金の受取額	7,878	—
助成金の受取額	66,243	2,560
保険金の受取額	17,694	9,854
和解金の受取額	—	7,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,221,730	926,336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	946	182,496
有形固定資産の取得による支出	△336,518	△541,001
資産除去債務の履行による支出	△66,000	△6,238
無形固定資産の取得による支出	△192,877	△44,312
投資不動産の売却による収入	—	115,000
事業譲受による支出	△73,215	—
敷金及び保証金の差入による支出	△75,107	△65,438
敷金及び保証金の回収による収入	73,304	338,135
その他	78,109	△177,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△591,360	△198,469

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,211,880	△442,120
長期借入れによる収入	5,827,523	1,950,000
長期借入金の返済による支出	△2,032,041	△2,384,506
社債の償還による支出	△60,000	△60,000
リース債務の返済による支出	△88,121	△73,886
配当金の支払額	△262,500	△300,000
その他	△88,063	△2,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△915,083	△1,312,909
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,123	351
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△271,590	△584,690
現金及び現金同等物の期首残高	5,210,718	4,960,256
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	21,128	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,960,256	4,375,566

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。これによる前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループのセグメントについては、事業の種類別に構成されており「ブライダル関連事業」及び「建築不動産関連事業」を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ブライダル関連事業」は、直営施設及び提携施設を通じた挙式・披露宴の企画・運営等のブライダルサービス、ホテルスタイルの施設を通じた宿泊サービス、レストランスタイルの施設を通じたレストランサービス、各種パーティーの企画・運営の宴会サービスの提供等を行っております。

「建築不動産関連事業」は、飲食店や小売店を中心とした施設の内外装工事の請負及び設計監理業務、戸建住宅やマンションの建築、コンテナ事業、コンサルティングサービス等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	連結損益計 算書計上額 (注) 2
	ブライダル 関連	建築不動産 関連	計			
売上高						
外部顧客への売上高	22,152,806	4,486,542	26,639,348	26,639,348	—	26,639,348
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	551	551	551	△551	—
計	22,152,806	4,487,093	26,639,899	26,639,899	△551	26,639,348
セグメント利益	1,419,493	288,878	1,708,371	1,708,371	△778,750	929,620
セグメント資産	14,183,423	5,147,167	19,330,591	19,330,591	3,869,160	23,199,751
その他の項目						
減価償却費	1,057,473	29,959	1,087,433	1,087,433	5,554	1,092,988
減損損失	73,375	—	73,375	73,375	—	73,375
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	137,010	26,698	163,708	163,708	264,181	427,889

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△778,750千円は、未実現利益の調整額16,048千円、のれん償却額△9,820千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△784,979千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額3,869,160千円は、未実現利益の調整額10,968千円、各報告セグメントに配分していない全社資産3,858,191千円であり、該当全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。
- (3) その他の項目の調整額のうち減価償却費の調整額5,554千円は未実現利益の調整額△16,048千円、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費21,603千円であり、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額264,181千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	ブライダル 関連	建築不動産 関連	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,950,048	5,229,275	26,179,324	26,179,324	—	26,179,324
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	396	396	396	△396	—
計	20,950,048	5,229,671	26,179,720	26,179,720	△396	26,179,324
セグメント利益	1,165,639	330,788	1,496,428	1,496,428	△692,908	803,519
セグメント資産	13,075,592	4,968,354	18,043,946	18,043,946	3,285,902	21,329,848
その他の項目						
減価償却費	972,245	34,945	1,007,191	1,007,191	17,308	1,024,499
減損損失	262,541	—	262,541	262,541	△7,237	255,303
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	267,141	29,339	296,481	296,481	62,096	358,577

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△692,908千円は、未実現利益の調整額15,207千円、のれん償却額△9,820千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△708,116千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額3,285,902千円は、未実現利益の調整額15,139千円、各報告セグメントに配分していない全社資産3,270,762千円であり、該当全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。
- (3) その他の項目の調整額のうち減価償却費の調整額17,308千円は未実現利益の調整額△15,207千円、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費32,515千円であり、減損損失の調整額△7,237千円は未実現利益の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額62,096千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る有形固定資産及び無形固定資産の額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	228.89円	231.08円
1株当たり当期純利益	23.67円	1.04円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—円	—円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	619,806	314,018
普通株主に帰属しない金額(千円)	300,000	300,000
(うちA種種類株式に係る優先配当額(千円))	(300,000)	(300,000)
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	319,806	14,018
普通株式の期中平均株式数(株)	13,508,452	13,508,435
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	A種種類株式 3,000株	A種種類株式 3,000株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。